

27. 九州運輸局の現況

〔1〕沿革

昭和16.12	門司海務局を設置。 長崎、大牟田、若松及び鹿児島に支局を設置。
昭和18.11	運輸通信省が新設され、門司海運局と改称。
昭和20. 6	九州海運局と改称。
昭和22. 3	門司鉄道局自動車事務所を各県に設置。
昭和22. 5	門司鉄道局に陸運部設置。
昭和23. 1	福岡に特定道路運送監理事務所を、福岡以外の各県に道路運送監理事務所を設置 （門司鉄道局自動車事務所を廃止）。
昭和24. 6	福岡陸運局設置。
昭和24. 8	各県に陸運局分室設置(道路運送監理事務所を廃止)。
昭和24.11	各県に陸運事務所設置(各県陸運局分室廃止)。
昭和59. 7	福岡陸運局と九州海運局を統合し九州運輸局を設置。 企画部(地域交通企画課、貨物流通企画課、地域整備課)を新設。 総務部に総務調整官、調査官を配置(企画課を廃止)。
昭和60. 4	陸運支局及び陸運支局の自動車検査登録事務所を設置(陸運事務所、支所、出張所を廃止)。 船員部に次席海技試験官を配置。
昭和60.10	福岡陸運支局筑豊自動車検査登録事務所を嘉穂郡庄内町に開設。
昭和61. 4	熊本陸運支局に車両課新設。整備課より保安・検査業務を移す。
昭和62. 4	鹿児島陸運支局に車両課新設。整備課より保安・検査業務を移す。
昭和62. 5	船員部に次席船員労務官を配置。
昭和63. 4	企画部に地域整備観光課を設置(地域整備課を改称)。
平成 2.12	自動車部に貨物運送取扱事業課を設置(通運課を改称)。
平成 5. 4	長崎海運支局に船舶検査次長を配置。
平成 7. 4	企画部地域整備課(地域整備観光課を改称)及び観光課を設置。
平成 9. 4	陸運支局及び自動車検査登録事務所の登録、検査関係組織が課制からスタッフ制に移行 (先任自動車登録官及び先任自動車検査官制度を導入し、登録課及び車両課を廃止)。 九州運輸局(北九州庁舎)、福岡海運支局に専任制の外国船舶監督官を配置。 船員部に労働基準・安全衛生課を設置(労働基準課を改称、安全衛生課を廃止)。
平成10. 4	自動車部に貨物運送振興課(貨物第一課を改称)及び貨物運送適正化対策課(貨物第二課 を改称)を設置。
平成11. 4	整備部に保安・環境課(事故公害課を改称)を設置。 大分海運支局に外国船舶監督官を配置。
平成13. 1	運輸省は北海道開発庁、国土庁及び建設省と統合し「国土交通省」発足。

平成14. 7	<p>国土交通省設置法の改正により組織を改編。</p> <p>企画部を企画振興部に、自動車部を自動車交通部に、整備部を自動車技術安全部に改称。</p> <p>船員部、船舶部、運航部を廃止し、交通環境部、海事振興部及び海上安全環境部を設置。</p> <p>陸運支局と海運支局を廃止し、各県に運輸支局設置(若松、三池、佐世保、細島、名瀬、下関、宇部海運支局を海事事務所に改称し、苅田、津久見海運支局を廃止。)</p> <p>※組織改編に伴い、課の名称等を大幅に変更。</p>
平成14. 7	下関海事事務所に外国船舶監督官を新設。
平成15. 4	<p>三池海事事務所、宇部海事事務所を廃止。</p> <p>佐賀運輸支局(本庁舎)に企画調整官、熊本運輸支局(三角庁舎)に外国船舶監督官、下関海事事務所に次長を新設。</p>
平成16. 4	<p>宮崎運輸支局(油津庁舎)を本庁舎へ統合移転。</p> <p>細島海事事務所、名瀬海事事務所を廃止。</p> <p>鹿児島運輸支局(本庁舎)に離島振興対策官を新設。</p>
平成18. 7	<p>総務部に安全防災・危機管理調整官を新設。</p> <p>企画振興部を企画観光部とし、国際観光課を設置。</p> <p>物流振興・施設課を物流課とし、交通環境部へ移管。</p> <p>自動車交通部の監査課を自動車監査官へ改正。</p>
平成18. 8	<p>福岡庁舎及び北九州庁舎が、福岡合同庁舎新館へ統合移転。</p> <p>福岡運輸支局(沖浜庁舎)が福岡運輸支局(門司港庁舎)へ移転。</p>
平成22. 3	大分運輸支局(海原庁舎)を本庁舎へ統合移転。
平成26.10	大島自動車検査登録事務所を奄美自動車検査登録事務所へ名称変更。
平成27. 7	<p>国土交通省組織令、地方運輸局組織規則の一部改正により組織改編。</p> <p>企画観光部を交通政策部に改め、交通企画課、環境・物流課、消費者行政・情報課を設置。</p> <p>交通環境部を観光部に改め、観光企画課、国際観光課、観光地域振興課を設置。</p>
令和3. 4	<p>地方運輸局組織規則の一部改正により組織改編。</p> <p>総務部に安全防災・危機管理課を新設。</p> <p>交通政策部にバリアフリー推進課(消費者行政・情報課を改称)を設置。</p> <p>鉄道部に技術・防災課(技術課を改称)を設置。</p>

[2] 歴代局長・次長

発令年月日	職名	氏名	備考
昭和59年7月1日	九州運輸局長 次長	馬場 一 精 木村 操	運輸省
昭和60年6月26日	九州運輸局長 次長	金田 徹 相楽 秀孝	〃
昭和62年3月16日	九州運輸局次長	森谷 進 伍	〃
昭和62年6月8日	九州運輸局長	小池 公 隆	〃
昭和63年6月10日	九州運輸局長	向山 秀 昭	〃
平成元年6月27日	九州運輸局長 次長	和田 義公 文一 吉田 義公 文一	〃
平成2年6月14日 平成3年2月1日	九州運輸局長 次長	高橋 伸和 和介 玉置 佑 介	〃
平成4年6月23日 平成4年6月17日	九州運輸局長 次長	山下 邦勝 一 金丸 純 一	〃
平成5年7月1日	九州運輸局長	龍野 孝 雄	〃
平成6年6月29日	九州運輸局長 次長	田口 弘明 男 石井 幸 男	〃
平成7年6月23日	九州運輸局長 次長	石井 幸 男 筑波 男章	〃
平成9年2月17日	九州運輸局次長	床井 健	〃
平成9年6月20日	九州運輸局長	上子 道 雄	〃
平成11年7月14日 平成11年6月25日	九州運輸局長 次長	中西 基員 聖 足利 基員 聖	〃
平成13年1月6日 平成13年1月6日	九州運輸局長 次長	中西 基員 聖 足利 基員 聖	国土交通省
平成13年7月6日 平成13年7月6日	九州運輸局長 次長	谷口 克己 夫 齋藤 芳 夫	〃
平成15年7月18日 平成15年7月18日	九州運輸局長 次長	大庭 靖雄 計 小野 靖 芳	〃
平成16年7月1日	九州運輸局次長	与田 俊 和	〃
平成16年11月1日 平成16年11月30日	九州運輸局長 次長	与田 俊和 弥 寺西 達 弥	〃
平成17年8月12日	九州運輸局次長	宮地 陽 輔	〃
平成18年7月11日	九州運輸局長	大黒 伊勢 夫	〃
平成19年4月1日	九州運輸局次長	細川 泰 廣	〃
平成20年7月4日 平成20年7月4日	九州運輸局長 次長	福本 啓二 彦 岸本 高 彦	〃
平成21年7月14日	九州運輸局次長	澤山 健 一	〃
平成22年8月10日 平成23年2月1日	九州運輸局長 次長	玉木 良知 昇 安藤 良 昇	〃
平成24年8月1日	九州運輸局長	佐藤 尚 之	〃
平成25年7月1日	九州運輸局次長	久保田 秀 夫	〃
平成26年4月1日	九州運輸局長	竹田 浩 三	〃
平成28年4月1日	九州運輸局次長	濱田 哲	〃
平成28年8月1日	九州運輸局長	佐々木 良	〃
平成29年4月1日	九州運輸局次長	岩本 泉	〃
平成29年7月7日 平成29年10月1日	九州運輸局長 次長	加賀 至弘 高杉 典 弘	〃
平成30年7月31日 平成30年7月31日	九州運輸局長 次長	下野 元也 文 吉元 博 文	〃
令和元年7月9日	九州運輸局長	岩月 理 浩	〃
令和2年4月1日	九州運輸局次長	吉田 健	〃
令和3年7月1日	九州運輸局長	河原 畑 徹	〃
令和3年10月1日	九州運輸局次長	重富 徹	〃

令和3年 九州運輸局のあゆみ

月	日	行 事 等	
1	1	(株)西鉄ホテルズが運航するレストランシップ「マリエラ」が博多湾での運航を終了	
	8	新型コロナウイルス感染防止対策として、自動車の登録申請添付書類の一部を7月8日まで有効期限を延長	
	10	タクシー運賃改定実施(福岡Aブロック)	
	18	第2回博多港の振興に向けたワークショップ開催(WEB)【後援】	
	29	県民公開講演会(鹿児島市)【後援】	
2	1	新型コロナウイルスワクチン接種に伴う旅客・貨物運送に関する相談窓口を本局及び支局へ設置	
	5	内航出前講座を開催(南島原市/口之津海上技術学校)(WEB)	
	10	バリアフリー教室開催(島原市/島原市役所)	
	10	九州運輸局船員最低賃金の改正について、九州地方交通審議会会長から九州運輸局長に答申	
	13	令和2年7月豪雨の被害で一部不通となっていたJR九州 久大線のうち由布院駅～庄内駅間で運行を再開	
	18	定例記者会見を対面に加え、初めてWEBにて開催	
	18	赤羽国土交通大臣が鹿児島県観光関係者と意見交換会(Web)	
	19	地域公共交通に関する第三者評価委員会(WEB)	
3	25	運輸事業者の防災情報活用を促すワークショップを開催(福岡市)	
	1	令和2年7月豪雨の被害で不通となっていたJR九州 久大線のうち豊後森駅～由布院駅間で運行を再開。これにより久大線の全線で運行再開	
	3	別府港UDターミナル推進協議会(第1回)開催(WEB)	
	5	公共交通事故被害者等支援フォーラム(WEB)	
	5	第12回トラック輸送における取引環境・労働時間改善大分県地方協議会を開催(大分市)	
	6	赤羽国土交通大臣が熊本県の観光関係者等と意見交換会(熊本市)	
	6	西日本鉄道が天神大牟田線と貝塚線の一部区間で普通運賃を10～40円値上げ	
	11	バリアフリー法改正説明会開催(WEB)	
	11	九州管内DMOオンライン意見交換会開催(熊本県、大分県、宮崎県)(～16)	
	12	九州新幹線鹿児島ルートが全線開通して10周年を迎える。	
	15	第15回九州海事産業次世代人材育成推進協議会を開催(書面)	
	19	第12回トラック輸送における取引環境・労働時間改善長崎県地方協議会を開催(長崎市)	
	20	JR九州高速船株式会社の新船「QUEEN BEETLE」が国内遊覧運航開始	
	22	第11回トラック輸送における取引環境・労働時間改善鹿児島県地方協議会を開催(鹿児島市)	
	22	五島旅客船(株)「郷ノ首～福江航路」の新船「OCEAN」就航	
	23	第12回トラック輸送における取引環境・労働時間改善佐賀県地方協議会を開催(佐賀市)	
	26	屋久島町「宮之浦～口永良部・島間航路」の新船「フェリー太陽Ⅱ」就航	
	30	宿泊事業者向け金融支援等に関する説明会開催(Web)	
	31	観光地域づくり法人(登録DMO 第10弾、候補DMO 第20弾)にて、九州の3団体が登録。(登録DMO:平戸観光協会、椎葉村観光協会 候補DMO:ふくつ観光協会)	
	4	1	バリアフリー法一部改正の施行 公共交通事業者等のソフト基準遵守義務の創設等
		2	長崎地域造船造機技術研修センター入所式(長崎市)
		5	大分地域造船造機技術センター入所式(佐伯市)
		26	別府港UDターミナル推進協議会(第2回)開催(WEB)
		27	第3回博多港の振興に向けたワークショップ開催(WEB)【後援】
		5	9
10	九州ブロックユニバーサルデザイン推進本部第1回会議開催(福岡市)		
13	物流講座を開催(佐世保市/長崎県立大学)		
13	(株)名門大洋フェリー「大阪～門司航路」の新造船「フェリーきょうと」進水式		
18	JR九州が佐賀急便と共同で九州新幹線を活用した貨客混載事業を本格開始		
20	地域公共交通確保維持事業費補助金交付要綱改正とフィーダー認定申請にかかる説明会(WEB)		
20	「働きやすい職場認証制度」初の認証事業者を公表		
21	海事産業全体の基盤強化を図ることを目的とした「海事産業基盤強化法」公布		
31	長崎地域造船造機技術研修センター修了式(長崎市)		
6	1		自動車運送事業者に対する行政処分基準の改正(健康起因事故を踏まえた行政処分の強化)
	2	福岡地区船員対策連絡協議会開催(書面)	
	9	長崎自動車と長崎県交通局による共同経営に向けて連携協定を締結	
	17	貸切バス事業者を対象とした事業者講習会開催(WEB)	
	22	第1回 運輸防災セミナー＆ワークショップを開催(WEB)	
	22	福岡B・熊本ブロックにおけるタクシーの新運賃を公示	
	22	九州船員災害防止連絡会議開催(書面)	
	23	九州ユニバーサルツーリズム広域ネットワーク連絡会開催(福岡市)	
	23	東京九州フェリー(株)の新門司～横須賀航路開設に伴い安全確認検査を実施(～25)	
	28	別府港UDターミナル推進協議会(第3回)開催(別府市)	
	29	令和3年度九州クルーズ振興協議会総会を開催(書面)	

	30	エコテック/2021～地球環境ソリューション展/エネルギー先端技術展～(第26回)開催(北九州市)(～7/3)【後援】
	30	大分地域造船技術センター修了式(佐伯市)
7	1	物流講座を開催(WEB、大分市/大分大学)
	1	西日本鉄道(株)が福岡都心100円エリア運賃を150円に値上げ
	1	貸切バス街頭指導を実施(～28)
	1	東京九州フェリー(株)が、新規航路「新門司～横須賀航路」の運航を開始
	1	九州郵船(株)「博多～比田勝航路」の新船「うみてらし」就航
	1	種子屋久高速船(株)が、運航するジェットフォイルの運賃・料金を値上げ。
	1	第61回九州地区船員対策連絡協議会開催(WEB)
	10	熊本県、宮崎県、鹿児島県に大雨特別警報が発令(令和3年7月1日からの大雨による災害)
	12	令和3年7月梅雨前線に伴う大雨による自動車の抹消登録申請時の特例的取扱
	13	コロナウイルス感染防止対策として、自動車の登録申請添付書類の一部を令和4年1月12日まで有効期限を延長
	15	「めざせ！海技者セミナーin FUKUOKA」を開催(北九州市)
	17	海上保安部等と合同による小型船舶遵守事項パトロール
	19	九州新幹線西九州ルート完成検査を開始
	26	奄美・沖縄世界自然遺産登録
	28	赤羽国土交通大臣が宮崎県の観光関係者等と意見交換(宮崎市)
	29	令和3年「海の日」海事功労者表彰式開催(福岡市)
8	1	タクシー運賃改定実施(福岡B・熊本ブロック)
	1	「北九州交通圏」「長崎交通圏」がタクシー適正化・活性化法の準特定地域に移行(特定地域の解除)
	4	津久見市が、「津久見～保戸島航路」を運航する(尚)やま丸が令和4年9月末で事業撤退することを公表
	7	海技士国家試験(4級航海・機関、5級航海・機関)の休日試験を実施(下関市)
	11	8月11日からの大雨により、JR九州 久大線、佐世保線、西日本鉄道、松浦鉄道において被害発生。
	14	福岡県、佐賀県に大雨特別警報が発令(令和3年8月の前線等に伴う大雨による災害)
	18	北九州ブロックにおけるタクシー運賃改定申請を受理
	25	令和3年8月11日からの大雨による被災宿泊事業者向け特別相談窓口の設置
	25	赤羽国土交通大臣が長崎県知事・雲仙市長等と意見交換会(雲仙市)
	31	令和3年度移動等円滑化評価会議九州分科会開催(福岡市)
	31	長崎線肥前山口駅～諫早駅間の上下分離方式の導入のため、JR九州及び(一社)佐賀・長崎鉄道管理センターが九州運輸局へ鉄道事業許可申請書、鉄道事業の一部廃止届を提出
9	1	未来Innovation in 九州2021(WEB)(～3)【後援】
	1	外国船舶に対し、「船舶の復原性全般に関する集中検査(CIC)」を実施(～11/30)
	1	第65回船員労働安全衛生月間を実施(～30)
	4	九州新幹線西九州ルート全線でレールが締結
	6	九州地域事業用自動車安全対策2025の策定
	7	船員へのコロナワクチン接種の円滑化に向け、管内市町村へ協力依頼
	11	赤羽国土交通大臣が大分県の被災地を視察されるとともに、日田市観光関係者等と意見交換(玖珠町、及び日田市)
	13	「DMO全国会議」を初開催(観光庁)
	13	観光庁の重点支援DMOに九州から4法人が選定。 (長崎国際観光コンベンション協会、豊の国千年ロマン観光圏、高千穂町観光協会、阿蘇地域振興デザインセンター)
	16	台風第14号によりJR九州 日南線で土砂流入等の被害が発生し、青島駅～志布志駅間で運転見合わせ
	17	8月の大雨で不通となっていたJR九州 久大線 日田駅～豊後森駅間が運転を再開
	20	アジアで初となるアドベンチャートラベルワールドサミット・ATWS2021北海道大会がオンラインで開催(九州から「阿蘇・高千穂地域」「屋久島地域」の2コースがエントリー)(～24)
	30	オリンピック・パラリンピックナンバープレートの申し込み期間が終了
10	1	長崎電気軌道 大人運賃を130円→140円へ改定
	1	「鹿屋交通圏」「川薩交通圏」がタクシー適正化・活性化法の準特定地域に指定
	1	貸切バス事業者に対する集中的な監査の実施(～12月中旬)
	1	レンタカー事業者証明制度開始
	1	自動車登録検査窓口における「技術管理手数料」の納付開始
	1	自動車登録検査情報処理システム(MOTAS)のシステム障害発生
	1	九州商船(株)が「長崎～五島」航路のジェットフォイル特別急行料金、「長崎～有川」航路の運賃値上げ。
	1	津吉商船(株)新船「つよし」就航
	6	物流講座の講義資料提供(北九州市/九州国際大学)
	7	物流講座を開催(福岡市/福岡大学)
	7	嬉野市長にバリアフリー法基本構想等をプロモート(嬉野市)
	8	(株)名門大洋フェリー「大阪～門司航路」の新造船「フェリーふくおか」進水式
	13	「福徳岡ノ場」の噴火に伴う軽石が奄美群島に到達、旅客航路事業にも影響が出始める
	14	第2回 運輸防災セミナー＆ワークショップを開催(WEB)
	14	空港施設UDセミナーin福岡開催(福岡市)【後援】(～10/15)

	15	令和3年度鉄道等無事故表彰及び鉄道関係功労者等表彰式を開催(福岡市)
	20	宮崎カーフェリー(株)「宮崎～神戸航路」の新造船「フェリーたかちほ」進水式
	20	海事産業見学会を開催(佐世保市/光梅中学校)※以降各地で随時開催
	20	九州・沖縄地区小型漁船測度担当者講習会(WEB)(～21)
	21	企業経営基盤強化等セミナー(福岡市)【後援】
	29	長崎線肥前山口駅～諫早駅間の鉄道事業の廃止に係る意見聴取を開催
	30	令和3年度 大規模津波防災総合訓練に参加(大分県津久見市)
11	1	公共交通及び環境シンポジウム2021(WEB)(～5)
	1	第1回観光地域づくり法人九州連携会議を開催(福岡市)
	1	「福岡交通圏」がタクシー適正化・活性化法の準特定地域に移行(特定地域の解除)
	1	タクシーの新たな制度「タクシーの相乗り」を導入
	4	第41回九州ブロック都市交通計画担当者会議(宮崎市、講師)
	4	観光地域づくり法人(登録DMO 第11弾、候補DMO 第21弾)にて、九州の7団体が登録。 (登録DMO:KASSE JAPAN、SMO南小国、由布市まちづくり観光局 候補DMO:福岡県観光連盟、北九州イベントスタッフ協会、宗像観光協会、いぶすき観光デザイン)
	8	令和3年度船員法指定市町村事務担当者研修・会議(Web初開催、以後、数回に分けて開催)
	9	佐賀・長崎ステーションキャンペーン全国宣伝販売促進会議が開催される。(佐賀市)
	11	軽石の影響を受けた瀬戸内町の「瀬相～加計呂麻～生間航路」に対し、災害時の緊急対応として海上運送法を柔軟に適用した代船運航を認可
	15	持続可能な観光地域経営普及・促進のためのブロック別セミナーin九州 開催(福岡市・Web)
	16	バリアフリー教室開催(福岡市/福岡市立香椎小学校)(宮崎市/宮崎港)
	17	交通エコロジー教室を開催(北九州市/赤坂小学校)
	17	令和3年度移動等円滑化評価会議九州分科会・近畿分科会コラボ企画 意見交換会等(別府市)
	18	海技免状更新等講習講師研修会で講義(下関市)
	20	マリックスライン(株)「鹿児島～那覇航路」の新造船「クイーンコーラルクロス」就航
	20	海技士国家試験(4級航海・機関、5級航海・機関)の休日試験を実施(宇城市)
	22	2021年度 第1回Qサポネット勉強会開催(WEB)【後援】
	24	オリンピック・パラリンピックナンバープレートの交付期間が終了
	25	令和3年自動車・観光・交通政策関係功労者九州運輸局長表彰式を開催(福岡市)
	25	交通政策関係局長表彰者との懇談会(福岡市)
	26	バリアフリー教室開催(飯塚市/飯塚市立上穂波小学校)
	26	ボートレースからつ新スタンドオープン完成披露会(唐津市)
	27	齊藤国土交通大臣が人吉市で熊本県知事との意見交換、くま川鉄道部分運行再開記念出発式に出席(～28)
	27	海技士国家試験(4級航海・機関、5級航海・機関)の休日試験を実施(日南市)
	28	令和2年7月豪雨の被害により全線で運休していたくま川鉄道が肥後西村駅～湯前駅間で部分運転を再開
	29	令和3年度 熊本県地域公共交通担当者研修会(熊本市、講師)
12	7	令和3年度移動等円滑化評価会議九州分科会による福岡空港視察(福岡市)
	7	自動車整備士資格制度等説明会を開催(福岡市)
	7	令和3年度船員法指定市町村に対する事務指導(12月～2月)
	8	海事産業見学会を実施(対象校:佐世保工業高校機械科1年生)(佐世保市)
	9	物流講座を開催(大分市/大分大学)
	9	「海上ブロードバンドサービスの最新動向」に関する特別セミナー開催(福岡市・WEB)
	10	令和3年度 年末年始の輸送等に関する安全総点検を実施(～1/10)
	11	9月の台風第14号の被害で運転を見合わせていたJR九州 日南線が全線再開。
	16	日置市長にバリアフリー法基本構想等をプロモート(日置市)
	16	(株)名門大洋フェリーの新造船「フェリーきょうと」就航
	17	宮崎県の物流に関する意見交換会(宮崎市)
	17	海事産業見学会を実施(対象校:下関工科高校機械工学科1年生)(下関市)
	22	九州・沖縄地域脱炭素推進会議(WEB)

※ゴシック文字は令和3年から新しく取り組んだもの。